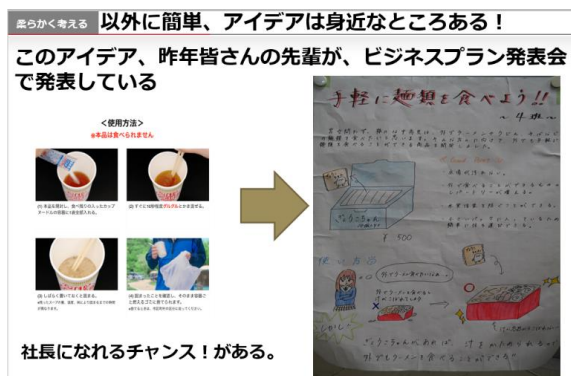


令和3年7月1日（木）5・6校時 ビジネス実践基礎講座（1年生）において、株式会社JTB秋田支店の観光開発プロデューサー柏木淳英様ならびに、スタッフの皆様から「若い世代による地域に響く観光資源の掘り起こし」というテーマでご指導をしていただきました。講座は、企業で利用されているビジネスフレームワークの一部を利用して、「クリスマスイベント」のビジネスプランを検討する学習内容でした。



前半は、SDGsを踏まえたビジネスプランの大切さやアイデアの出し方について、具体的な事例を用いながらご説明をいただきました。生徒たちは、昨年度の生徒のアイデアが企業でも取り組まれていたことを知り、「自分たちのアイデアが、社会で実際に取り上げられるかもしれない。」という期待感を持ちながら講義を聞いていました。



後半は班ごとに分かれて、クリスマスイベントやイベントで提供される商品、イベント内での装飾等の企画について、ワークショップ型の検討会を実施しました。自由な意見が交わされている中で「秋田杉を利用したクリスマスツリー」や「県内の祭りとコラボレーションしたクリスマス」等の企画が提案され、生徒たちの視点に驚かされることが多々ありました。



講座を経験して生徒たちは、考え方をまとめさせてくれるビジネスフレームワークがあれば、高校生でも実現可能な企画を提案できることを実感したことと思います。

今後のビジネス実践基礎講座では、さらに検討会を重ね、株式会社JTBの方に採用されるようなクリスマスイベントプランを提案し、起業家精神（アントレプレナーシップ）の育成を図っていきたいと考えています。